

令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年5月12日（木）現在

【 野 菜 】

<きゅうり>

東北、関東産が増量となっているため、量販店での売り込みを強める販売から相場を下げの展開となっている。

@A 1,500円～

<いちご>

品質難は見られるものの、一定の荷動きがあることから、相場は保合で様子見の販売となっている。

@2L 280円～ L 270円～

<えんどう類>

○さやえんどう、スナップえんどう

売り込みで注文は多い状況で、相場は堅調維持の保合となっている。

ハウスさやえんどう @A 1,600円～ 露地さやえんどう @A 3,000円～

ハウススナップえんどう @A 1,300円～ 露地スナップえんどう @A 2,800円～

<アスパラガス>

東北後続産地の秋田、山形県産が増量となり、全体量は増加しているが、末端からの引き合いは強く相場は保合となっている。

@AL 160円～